

病院だより

Vol.390

SHOWA Medical University Fujigaoka Hospital

当科最近のトピックス

臨床病理診断科 准教授 小川 高史

Events

- ・第57回市民公開講座 開催のお知らせ
- ・がん患者・家族サロン 開催のお知らせ

News

- ・小学生向け医療体験プログラムを実施しました
- ・第56回市民公開講座を開催しました
- ・盆踊り大会に参加しました

Report

- ・患者さんからのご意見・ご要望

編集後記

- ・「暑すぎた夏、冬に備えて」
リハビリ病院 管理課 渡部 弘紀

October

10

月号

SHOWA Medical University Fujigaoka Rehabilitation Hospital



昭和医科大学

当科最近のトピックス

藤が丘病院 臨床病理診断科 准教授：小川 高史

異常気象ともいえる暑い夏の日が続いており、日本各地では酷暑日（40℃以上）も出てきております昨今であります。皆様お変わりないでしょうか？

私が当科に着任し、既に6年が経過しました。前回原稿を依頼されましてから、当科の状況は大筋では変わりませんが、多少変わってきた点もありますので、その点を中心にお伝えしたいと思います。

着任した当初は丁度コロナ禍であり、検体数もやや少ない状況ではありましたが、組織診8,000件弱、細胞診約7,000件、解剖は15件弱でした。ただ、前任の先生方が全て異動され、実質常勤が2名（1名が兼任）の体制で業務は大変な状況でした。そのような状況下でも病理検査室のスタッフは非常に協力的であり、また旗の台本院や非常勤の先生方に助けられて、お蔭様で何とか業務を遂行できたと思っております。

着任翌年、翌々年と助教の先生方が入職され、現在常勤3名とスタッフが充実し、業務の分担化が図られて、業務の遂行もより円滑に行われています。同時にコロナ禍からの回復も相まって、検体数は徐々に増加傾向を示しており、2023年度は初めて組織診件数が10,000件を超えました。また剖検数も増加し、年間30件近い件数にまで増えています。

近年の件数の増加の一因としまして、遺伝子検査の増加が挙げられると思います。遺伝子パネル検査が保険適応になり、難治性腫瘍の治療のために、遺伝子検査を依頼される件数が増加してきており、今後は適応範囲の拡大に伴い更に件数が増加する可能性があります。

また当科では難解症例に対して、昭和医科大学病院も含めた他施設へのコンサルテーションを強化してきています。例えば、婦人科腫瘍は昭和医科大学江東豊洲病院、リンパ腫関係は昭和医科大学病院や癌研究会、唾液腺腫瘍は東京医科大学、腎腫瘍は東京女子医科大学、脳腫瘍は杏林大学等、よりエキスパートの意見を仰ぎ、よりの確な診断をするように心掛けています。

研究面では、普段の病理業務が多忙故に中々難しいところもありますが、昨年度は和田助教が科研費を取得し、また上田助教が学位取得予定の論文が先月海外の雑誌に無事アクセプトされました。当科では、提出される病理検体などの貴重な研究材料は他科と比較しても豊富ですので、その強みを生かして今後も病理学的研究も併せて遂行していく予定です。

今後の課題としては、業務量の増加に対しては、兎に角マンパワーの増強が不可欠ですので、この点は更にアピールをして行きたいと思っております。

状況は変われども、より正確な病理診断のためには、付随する臨床情報は不可欠です。当科では、臨床科との情報共有を更に密にするため、臨床科との連絡状況に関しては病理システムでも新たに管理できるように追加のシステム変更を行いました。結果をクオリティマネジメント課とも共有しインシデントやアクシデント症例を未然に防ぐように更にシステム強化を図ってきています。

迅速かつ正確な診断のため、今後も引き続きご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



「藤が丘病院 臨床病理診断科」
ホームページ



第57回市民公開講座

第一部

知って安心！婦人科がんのお話

藤が丘病院 産婦人科 助教 小池 亮



第二部

～肥満は万病の元ってホント？～肥満症とは？

藤が丘病院 内科（糖尿病・代謝・内分泌） 准教授 大塚 史子

11月14日(土) 10時00分～12時00分

開催形式：ハイブリッド

■対面【先着 150名】

会場：昭和医科大学藤が丘病院 C棟臨床講堂
（横浜市青葉区藤が丘1-31-21）

※病院棟ではございませんのでご注意ください

■オンライン（同時配信）

※録画・録音、画面の撮影はご遠慮ください

参加費
無料

事前申込制

<申込期日> 11月11日(水)

<申込方法> ①二次元コードより
②電話より

公開講座の
お申込みはこちら



<問い合わせ先>

昭和医科大学藤が丘病院 管理課



045-971-1151

公開講座担当まで

月～金曜日（祝日除く） 8:30～17:00

<会場>



| 電車でお越しの方

・東急田園都市線「藤が丘」駅下車 徒歩5分

| 車でお越しの方

・病院駐車場をご利用ください

講演内容（予定）

第一部 知って安心！婦人科がんのお話

藤が丘病院 産婦人科 助教 小池 亮

子宮・卵巣・卵管・膣・外陰にできる「婦人科がん」は、日本で年間およそ4万3千人が新たに診断されています。なかでも子宮体がんは近年増加し、いまや婦人科がんで最も多いがんとなりました。婦人科がんの多くは50歳以降に増え、60歳を過ぎてからの発症も決してめずらしくありません。

一方で、公的な検診があるのは子宮頸がんだけです。子宮体がんや卵巣がんを早く見つける手がかりは、ご自身が気づく症状にあります。閉経後の出血、月経以外の出血、変なおりものが続く、おなかの痛みが続く、おなかの張りやウエストのきつさが続く、外陰部のかゆみやしこりが治らない—こうしたサインを「年のせい」と見過ごさないことが大切です。

本講演では、それぞれの婦人科がんについて、どのような方に多いのか、どのような症状に気をつけていただきたいのか、そして見つかった場合にどのような治療が行われるのかを、やさしく解説します。

第二部 ～肥満は万病の元ってホント？～肥満症とは？

藤が丘病院 内科（糖尿病・代謝・内分泌） 准教授 大塚 史子

現在、日本では成人男性の約3人に1人、成人女性の約5人に1人が肥満といわれています。肥満は身近な健康課題であり、見た目だけでなく、さまざまな病気のリスクとも深く関わっています。また、単に体重が重い「肥満」と、医学的な治療が必要となる「肥満症」には大きな違いがあります。健康寿命を延ばすためにも、肥満について正しく知り、早めに予防へ取り組むことが大切です。

近年、肥満に関する情報はTVやインターネットなどで数多く発信されています。一方で、情報があふれるなかで、何を参考にすればよいのか迷う方も少なくありません。本講演では、肥満症についてわかりやすくお話させていただきますので、ご自身はもちろんご家族の健康が気になる方も、ぜひお気軽にご参加ください。

昭和医科大学藤が丘病院 がん患者・家族サロン

11月14日(土) 10:00～11:00

第1部

「放射線治療について」 (レクチャー)

講師：放射線治療担当看護師

第2部

交流会

会場： B棟6階AB会議室
対象者： がん患者さん、ご家族
定員： 10名
参加費： 無料

※オンライン配信はございません

申込締切

11/12

事前申込制



電車でお越しの方

・東急田園都市線 「藤が丘」駅下車 徒歩5分

車でお越しの方

・東名高速 横浜青葉ICより5分

・国道246号線 藤が丘より2分

＜申込方法＞

電話あるいは
右のQRコードより



連絡先

045-971-1151(代表)
昭和医科大学藤が丘病院
管理課
がん患者・家族サロン担当

＜お問合せ＞

昭和医科大学藤が丘病院 管理課



045-971-1151

管理課 がん患者・家族サロン担当

月～金曜日 8:30～17:00
(祝日除く)

小学生向け医療体験プログラムを実施しました！

藤が丘病院では、8月6日（木）、7日（金）、10日（月）に、小学生向け医療体験プログラム「医療のお仕事を体験しよう2026」を実施し、3日間で計15名の子どもたちが参加しました。

<実施内容>

8月6日（木）対象職種：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

- ① ミニ講義「理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の仕事」
- ② 院内ツアー（外来診察室）
- ③ リハビリテーション技術体験（車椅子・松葉杖体験・片麻痺体験等）

8月7日（金）対象職種：薬剤師

- ① 薬剤師業務の説明（処方箋発行など）
- ② 薬剤部署見学
- ③ 錠剤に見立てたお菓子の一包化など
- ④ 調剤監査、服薬指導
- ⑤ 薬の種類、飲み合わせなどの講義

8月10日（月）対象職種：看護師

- ① ミニ講義「看護師の仕事」
- ② 院内ツアー（病棟など）
- ③ 看護技術体験（手洗いチェック、バイタルサイン測定、セッシン体験、点滴滴下調整）

プログラムを通して、
薬剤師というお仕事に
興味を持った。

今日体験したことを
将来につなげていこう
と思った。

普段見られない場所や
できないことができて、
とても楽しかった。



第56回市民公開講座を実施しました！

9月5日（土）、藤が丘病院・藤が丘リハビリテーション病院 第56回市民公開講座をハイブリッド形式（対面＋同時配信）で開催いたしました。今回も多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。次回もぜひ奮ってご参加ください。

<実施内容>

- 第一部 「鼻スッキリ！知っておきたいアレルギー性鼻炎治療」 耳鼻咽喉科 講師 徳留 卓俊
第二部 「アルツハイマー病について正しく知ろう」 脳神経内科 准教授 金野 竜太





盆踊り大会に参加しました！【藤が丘一丁目町内会】

8月1日（土）、藤が丘一丁目町内会主催「納涼盆踊り大会」に藤が丘病院・リハビリテーション病院から約60名の職員が参加させていただきました。近隣にお住まいの方々や子どもたちと一緒に踊りの輪に加わりました。地域の皆様との交流をより深められる良い機会となりました。



Report

患者さんからのご意見・ご要望

日々患者さんからいただきましたご意見・ご要望は、病院内全体で共有しております。掲載されていないご意見・ご要望につきましても別途対応しております。今後もお気づきの点がございましたら、お聞かせくださいますよう、お願い申し上げます。



ご意見・ご要望

麻酔科医の先生（非常に目の綺麗な女性の方でした）、説明がとても丁寧で手術前の不安をやわらげていただきました。ありがとうございました。

受付後、外待合のイス（ベンチ）に座っている際、看護師さんが大きな声で症状について尋ねてきました。すぐ隣や目の前のイスにも他の多くの人がいる前で答えなければいけない状況はつらく、プライバシーに配慮して欲しいと感じました。

（令和8年7月2日の出来事です）

回答・改善内容等

ご意見ありがとうございます。
今後とも少しでも患者さんの不安を解消できるように努めてまいります。

【藤が丘病院 麻酔科】

このたびは、待合室での症状確認に際し、プライバシーへの配慮が十分ではなく、ご不快な思いをおかけしたことを、心よりお詫び申し上げます。症状に関する内容は、患者様の大切な個人情報であり周囲の状況や声の大きさ、確認を行う場所などに十分配慮すべきでした。いただいたご意見を真摯に受け止め、症状確認を行う際には、周囲の状況を確認し、必要に応じて場所を移すなど、患者さんのプライバシーを守るための配慮を徹底してまいります。

また、職員間で今回のご意見を共有し、安心して診療を受けていただける環境づくりに努めてまいります。貴重なご意見をお寄せいただき、ありがとうございました。

【藤が丘病院 看護部】

ご意見・ご要望

回答・改善内容等

お金を両替できるようにして下さい。

この度はご不便をおかけして大変申し訳ございません。当院では、会計上のトラブル防止のため、窓口等では両替を実施しておりません。両替機の設置につきましては、館内の防犯維持のため、大変恐縮ながら現時点での設置は困難な状況でございます。今後の検討課題として、この度のご意見を参考にさせていただきます。

今後もよりよい環境づくりのため精進してまいりますので、お気づきの点がございましたらご意見いただけますと幸いです。

【リハビリ病院 管理課】

編集後記

暑すぎた夏、冬に備えて

猛暑が和らぎ、朝晩に秋の気配を感じる季節となりました。食欲の秋という言葉があるように、例年と比べ、今年の夏は非常にそして異常に暑く、連日40℃を超える地域もあり“酷暑日”なる表現もニュースで使われることが多くありました。また、“ダブル台風”や“トリプル台風”など短期間で複数の台風が発生したり東から西へ進行する台風もありました。“ゲリラ豪雨や雷雨”により各地に被害がでるなど、疲弊するには十分すぎる長い夏だったと思います。

そんな夏を乗り越え、ようやく過ごしやすくなってきました。自分なりの秋（私の場合は味覚）を堪能し、体調を整えて本格的な冬に備えていきたいものです。

皆様におかれましてもご自愛ください。



広報・公開講座委員会：渡部 弘紀（リハビリ病院 管理課）

藤が丘病院
藤が丘リハビリテーション病院

10月号

October 2026

「病院だより」通巻第390号
令和8年10月1日発行
【毎月発行】

発行責任者：昭和医科大学藤が丘病院 病院長 鈴木 洋

編集責任者：広報・公開講座委員会 委員長 森岡 幹

編 集：広報・公開講座委員会



病院だより



昭和医科大学